

令和2年度

三重県職員採用案内

未来を描く あなたの思い

挑戦しよう! **新しい三重**づくり



県民の皆様とともに 「幸福実感日本一」の三重を創っていきましょう。

令和2年度には4つの大きな取組を行います。※令和2年度三重県経営方針(案)より

- 1 「命」「安全・安心」を大切にする三重
- 2 「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切にする三重
- 3 「未来への希望」「挑戦」を大切にする三重
- 4 「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる三重

三重県では主体的に能力向上に取り組み続ける人材を募集しています。
あなたの「やる気」を応援します。



未来につながる
三重を創ろう

県土整備財務課
古市さん(2019年採用)



目指せ!
幸福実感日本一

防災企画・地域支援課
森島さん(2019年採用)

詳しくは
こちらも
ご覧ください

三重県職員
人づくり基本方針



みえ県民カビジョン
三重県経営方針



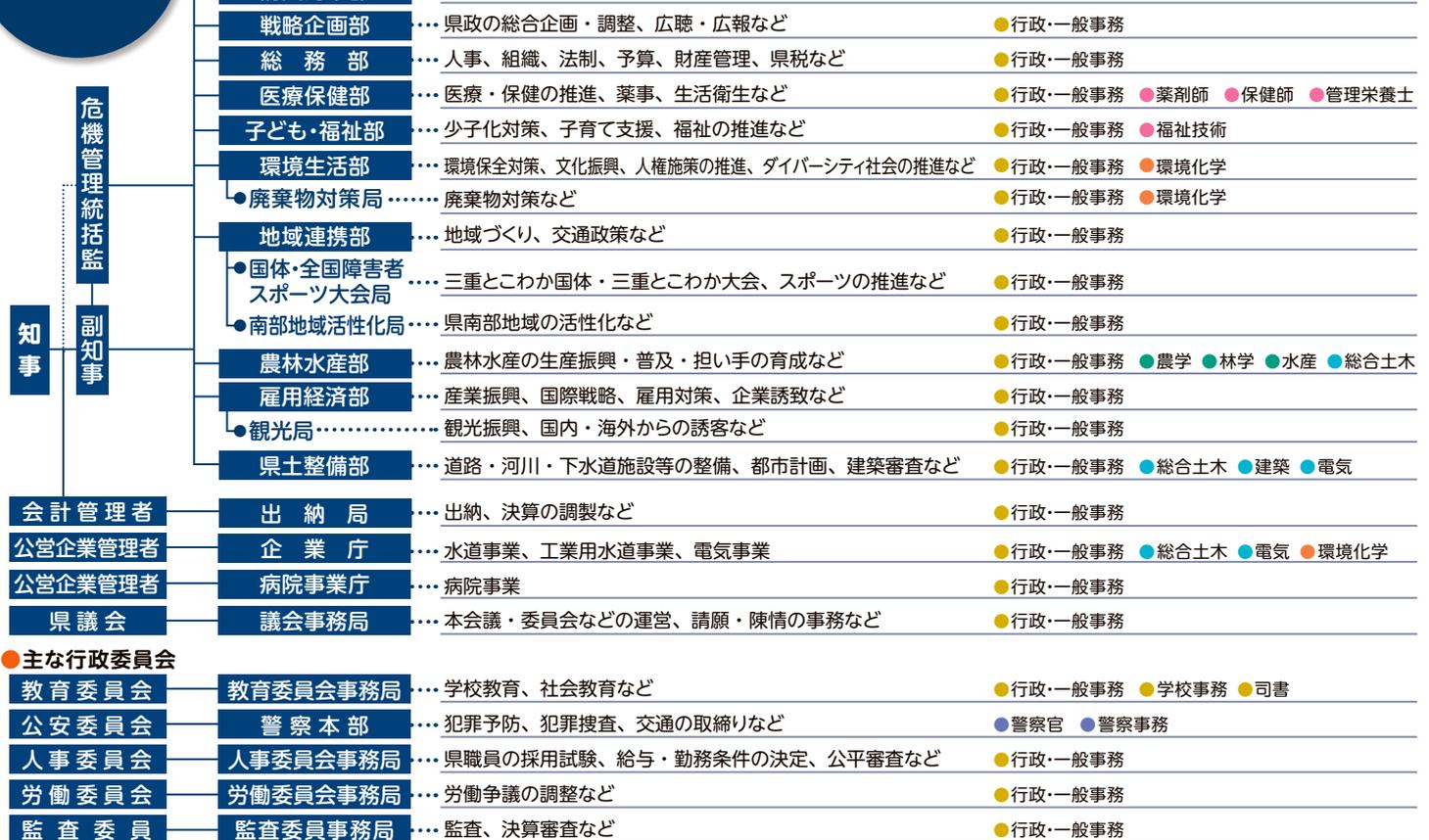
二人から、皆さんへのメッセージ

受験を考えている皆さん、二人からのあなたの背中を押してくれるメッセージ動画を公開中です。



組織図

(令和元年度版)



職種紹介

県職員の仕事内容は、どれもが県民の皆さんを支える大切な業務です。「この地域で生活できて幸せだな」「三重県で暮らしたいな」と思ってもらえるステキな三重を、仲間と一緒に創っていきましょう。

一般行政 みんなが幸福を実感できる三重を創りたい

行政・一般事務

各種施策の企画調整・計画策定、条例・規則の制定、予算、経理、庶務などの内部的な業務から、各種事業の実施、許認可事務、用地交渉や福祉ケースワークなどの対外的な業務まで、県行政全般にわたり従事します。

主な配属先 本庁各部局／地域防災総合事務所／地域活性化局／県税事務所／福祉事務所／農林水産事務所／建設事務所／県立学校



学校事務

県内の公立小中学校・義務教育学校に勤務し、児童生徒の学籍簿の整理、教職員の給与・旅費、福利厚生、学校の予算の策定・執行や施設・設備の保全など、学校の管理運営全般にわたる事務に従事します。

主な配属先 市町立小中学校



司書

県立図書館および県立学校で、図書資料の収集・分類や貸出、読書案内、調査相談などの業務に従事し、利用者のニーズに対応したサービスを提供します。

主な配属先 県立図書館／県立学校



工学 未来をかえる技術で新しい三重を創りたい

総合土木

洪水防止や土砂災害対策、道路網整備など、県民の安全・安心を確保し、生活や経済活動を支える基盤の整備・維持管理を行うほか、農業・水産物の生産基盤や農山漁村の生活環境の整備に関する業務などに従事します。

主な配属先 本庁県土整備部／本庁農林水産部／企業庁／建設事務所／農林水産事務所／水道事務所



建築

良好な市街地形成のための規制指導や地震災害などに強い安全かつ適正な建築物の確保のための審査と検査、住宅政策立案の基礎となる調査・分析と計画策定のほか、県庁舎や県立学校等の県有公共建築物の設計・工事監理などに従事します。

主な配属先 本庁県土整備部／建設事務所



電気

水道、工業用水道等を安全・安定的に供給し、地域経済・産業の発展に貢献します。水道等の電気設備の設計・工事の監理監督や維持管理業務等の他にも、防災、エネルギー、IT等さまざまな分野で活躍します。

主な配属先 企業庁／水道事務所／工業研究所／建設事務所／下水道事務所



福祉健康衛生 心豊かで健康に暮らせる生活を守りたい

福祉技術

心理学や社会福祉などを学んだベテランとして、子ども、子どもをもつ親、障がい者などが必要としている援助活動や生活指導、相談業務などを行っています。児童相談所などでは各種の相談や判定、一時保護業務を行います。

主な配属先 本庁子ども福祉部／児童相談所／障害者相談支援センター／女性相談所／子ども心身発達医療センター



薬剤師

本庁では医薬品や食品の安全確保、製造施設の監視から献血推進、医療・健康・福祉産業の振興、麻薬取締りなどに取り組みます。保健所では医薬品や食品の監視指導などの業務を行い、病院では医薬品の調剤や服薬指導を行います。

主な配属先 本庁医療保健部／保健所／子ども心身発達医療センター／こころの医療センター／一志病院



保健師

本庁や保健所において、精神保健、結核・感染症対策、難病対策などの業務を担当します。また、災害や緊急対応を要する感染症が発生した場合は、迅速な情報提供や、市町や関係機関との連絡調整などの業務にも従事します。

主な配属先 本庁医療保健部／保健所／児童相談所／こころの健康センター



管理栄養士

本庁や保健所では特定給食施設の指導や専門的な栄養指導、食育、食環境整備を中心に地域の健康づくりに携わります。病院では患者や入所者の給食・栄養管理などの業務を行います。

主な配属先 本庁医療保健部／保健所／子ども心身発達医療センター／こころの医療センター／一志病院



自然 三重の恵まれた海と緑を守りたい

農学

農業行政の企画・調整、担い手の確保・育成、農畜産物の生産振興やブランド化の推進、新技術の開発や新品種の育成などの試験研究、農山村の活性化、食の安全・安心、農業や農地に関する各種許認可などに取り組んでいます。

主な配属先 本庁農林水産部／農林水産事務所／農業研究所／中央農業改良普及センター／農業大学校／病害虫防除所



林学

林業の振興と森林づくりのため、県産材の需要拡大、林業・木材産業の構造改革、林業人材の育成、森林整備や治山事業などを行っています。また、自然公園の整備や森林環境教育・木育、林業等に関する試験研究などにも取り組んでいます。

主な配属先 本庁農林水産部／農林水産事務所／林業研究所



水産

水産物の流通、担い手の確保・育成、水産資源の増殖・管理、漁場の整備等に関する事業や漁業に関する許認可等の業務を行います。また、技術開発、資源管理、環境の保全等に関する調査研究にも取り組んでいます。

主な配属先 本庁農林水産部／農林水産事務所／水産研究所



環境 持続可能な豊かな三重を創りたい

環境化学

廃棄物の適正処理や大気・水質などの環境対策、高圧ガス等の保安、環境・衛生・工業技術に関する試験研究、地球温暖化対策など、身近な問題から地球規模の問題まで幅広い環境分野に関わる業務を行います。

主な配属先 本庁環境生活部／地域防災総合事務所／保健環境研究所



- これらの職種の他に、獣医師などの選考職種もあります。
- 年度によって試験を実施しない職種があります。

警察 笑顔あふれる安全で安心な三重を創りたい

警察官

警察本部や警察署等において、住民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、犯罪の予防、事件事故の捜査、交通指導取締りなど、公共の安全と秩序の維持にあたっています。

主な配属先 警察本部／警察署



警察事務

警察本部及び警察署において、庶務、会計、施設等の維持管理など、警察行政に関する事務に従事します。また、情報システム管理、指紋等鑑定や少年警察活動などの業務にも携わります。

主な配属先 警察本部／警察署





一般行政

行政・一般事務

食の安全・安心に関する情報発信をより一層推進していきたいです



農林水産部 農産物安全・流通課 **西口さん**

経歴 2014年4月 総務部 税務企画課 / 2016年4月 熊野建設事務所
2019年4月 現所属

ある日のスケジュール

- 8:30 朝礼、メールチェック等
- 9:00 出張（県民の方向への広報活動）
- 12:00 昼食
- 13:00 出張（米穀取扱事業者への立入調査）
- 15:00 帰庁、資料整理
- 16:00 講演会の打合せと資料作成
- 17:15 退庁



Q なぜ、県職員になろうと思ったのですか？

行政の仕事に興味があり、在学中にインターンシップに参加しました。その時、県職員の方が関係機関や県民の皆さんの声を現場で聞き、事業に反映させようと真っすぐに取り組んでいた姿が印象的で、私も地域に貢献する仕事がしたいと思いました。県の仕事は、県民の皆さんの生活に直結するものからスケールの大きな仕事まで、幅広い業務に携われるところも魅力の一つだと感じます。

Q 現在、どのような業務を担当していますか？

食の安全・安心班に所属し、食の安全に関する啓発に取り組んでいます。例えば、食品関連事業者向けの研修会や、県民の方向けに食中毒の予防や食品添加物等の正しい知識を伝える講演会を企画するなどの業務を行っています。また、米穀取扱事業者が法令等に基づき適切に業務を行うよう監視・指導をする立入調査等も行っています。



Q 仕事で「やりがい」を感じることは何ですか？

監視・指導の業務に携わっているときに「やりがい」を感じます。「食の安全を守ること」は「県民の皆さんを守ること」だと考えています。だからこそ、食品関連事業者の方は法令等を遵守して、安全な食品を生産・加工・販売しなくてはなりませんし、行政による遵守状況の確認と指導は大変重要な仕事だと思っています。



一般行政

行政・一般事務

現場の声を大事にして、みんなに頼られる職員になりたいです



環境生活部 暮らし・交通安全課 **山崎さん**

経歴 大学卒業後、鉄道会社に勤務。試験区分「行政II」を受験し、2016年に入庁。
2016年4月 四日市建設事務所
2018年4月 現所属

行政II
採用職員

ある日のスケジュール

- 8:30 メールチェック等
- 9:00 関係企業や住民からの電話対応
- 10:00 会議資料の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 交通安全啓発開催予定地の担当者との打合せ
- 16:00 打合せ報告書の作成
- 17:15 退庁



Q なぜ、県職員になろうと思ったのですか？

大学卒業後、名古屋の鉄道会社で電車を利用されるお客様の案内や急病人の対応などの業務を担当していました。やりがいはありましたが、実際に駅員として働く中で、現場の努力では解決が難しい課題がいくつか見え、このまま現場で働き続けることに、疑問を持つようになりました。そんな時、行政職の友人からの勧めで「現場の声を聞いて解決につなげていく」という行政の仕事の面白さを知り受験を決めました。

Q なぜ、試験区分「行政II」を受験したのですか？

各自治体の採用試験を調べる中で、三重県では民間企業経験者など多様な人材を採用するための「行政II」という試験区分があることを知りました。私は名古屋市に生まれ、これまで三重県との縁はありませんでしたが、「行政II」は人物重視の試験で、本当に仕事に対する熱意があれば、三重県に住んだことがなくても採用されると考え「行政II」を選択しました。また、働きながらの受験でしたので、試験科目に専門試験がないことも選択理由のひとつです。

Q 現在、どのような業務を担当していますか？

交通安全班に所属し、交通安全を呼びかける広報・啓発や、交通事故のない三重県をつくるための計画を策定する、三重県交通安全対策会議の運営などを担当しています。特に今年度においては、国や県内市町の交通安全担当者や連携しながら、高齢運転者によるブレーキとアクセルの踏み間違い防止対策を検討するなどの業務に従事しています。

Q 三重県庁を選んでよかったと思えることは何ですか？

仕事に対して自分の意見を生かしてくれる風土や環境があることに、とても驚いています。業務上の課題に対して立場に関係なく意見を話し合える雰囲気があり、実際に私のアイデアを採用してもらったこともあるので、モチベーションの向上に繋がっています。

Q これからの目標は？

行政職の仕事は多岐に渡り、幅広い知識と視野が必要です。今後もさまざまな分野で経験を積みながら日々勉強を重ね、県民の皆さんに貢献できる職員となるのが今の目標です。



福祉健康衛生

福祉技術

課内で協力・相談しながら仕事に取り組んでいます



中勢児童相談所 家庭児童支援二課 加藤さん

経歴 2018年4月 現所属

- ある日のスケジュール
- 8:30 朝礼、メールチェック等
 - 10:00 保護者の来所相談
 - 11:30 来所相談の記録作成
 - 12:00 昼食
 - 13:30 通告があったため一時保護対応
 - 15:30 市役所にて保護者と面談
 - 17:30 家庭訪問し保護者と面談
 - 19:00 帰庁、記録作成
 - 20:00 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

児童福祉司として、児童虐待相談や養護相談、障がい相談など、子どもや保護者が抱える福祉の悩みに応じて、必要な社会調査や支援・指導を行っています。その中で、関係機関との情報共有や調整を行いながら、学校や保護者の方と連絡を取り合い、適切な対応策を考えています。子どもの安全・安心・いのちを守る仕事なので、迅速な対応や判断が求められます。



Q これからの目標は？

児童相談所への相談件数は、右肩上がりが増加しています。さまざまな相談が寄せられる中で、相手の立場に立った言葉の掛け方や寄り添い方など、先輩の姿を見ながら勉強の毎日です。まだ一人では「こうしたらいいんじゃないか」という見通しを立てることは難しいのですが、いろいろな人との関わりを深め、経験を重ねながら、子どもたちの健全な成長を支援していきたいです。

自然 農学

幅広い農業分野を経験し活躍できる人になりたい！



農林水産部 畜産課 須崎さん

経歴 2018年4月 現所属

- ある日のスケジュール
- 8:30 メール、スケジュールチェック
 - 9:00 補助事業関係書類作成等
 - 10:00 来庁者と打合せ、資料修正
 - 12:00 昼食
 - 13:00 会議出席
 - 15:00 帰庁、報告書作成
 - 16:00 畜産農家等との現地打合せ
 - 17:15 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

畜産振興班に所属し、養豚や酪農、乳業など畜産農家の経営支援に関する業務を行っています。例えば、生産者が補助事業を利用したいとなった場合の申請書類の作成支援や、適正に実施するための進捗支援などが業務の中心です。農家戸数が減少している中で、畜産物生産量の維持・拡大や理解促進に向けてPRイベントの企画・調整や、研修会なども開催しています。



Q 仕事をする上で心掛けていることは？

私の仕事の目的は「農畜産業を盛り上げること」だと考えています。県職員として法制度に基づき仕事をする中で、農家の皆さんに内容を理解していただくためには、どれだけ丁寧に接していくかが大切だと思います。そのうえで、補助事業のルールについても分かりやすく伝えることを心掛けています。

工学 総合土木

先輩や上司に助けをもらいながら仕事ができることに感謝！



桑名建設事務所 事業推進室 金光さん

経歴 2016年4月 鈴鹿建設事務所 事業推進室
2019年4月 現所属

- ある日のスケジュール
- ※災害復旧対応時
 - 8:30 朝礼
 - 9:00 工事業者と打合せ
 - 11:00 打合せ記録の作成
 - 12:00 昼食
 - 13:00 災害現場の現地確認
 - 16:00 災害復旧工事積算業務
 - 21:00 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

県が管理する砂防施設の整備を担当しており、予算に応じた工事の積算・発注から現場の監督、完成後の検査まで一連の業務を行っています。また、大雨や台風による増水で河川等が壊れた際の復旧工事の発注も行っています。大学生の時、土木に関連する事柄を学んできたので、その時の知識を活かしながら仕事ができています。



Q これまでの仕事で印象に残っていることは？

道路改良工事におけるバイパスの開通です。自分が入庁してすぐに携わった仕事で、工事自体は4年ほどで完了しましたが、計画は20年以上前から始まっていました。長い道のりの中で、完成のタイミングに立ち会えたこと、初めて自分が造った道路に車が通った時はとてもうれしかったです。たくさんの人や大きなお金が動くだけでなく、携わった人の想いが詰まっているんだと感じました。



福祉健康衛生

保健師



多くの方と関わるからこそ価値観や考え方が広がる仕事です

子ども・福祉部 子育て支援課 **成田さん**

経歴	2017年4月 桑名保健所 保健衛生室 2019年4月 現所属
ある日のスケジュール	8:30 メールチェック等 9:00 妊娠・出産等の相談体制の整備に向けた関係機関との検討会資料の作成 12:00 昼食 13:00 母子保健コーディネーター養成研修会の開催 16:30 研修会報告書作成 17:15 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

母子保健班に所属し、妊産婦やその家族が必要な時に必要なサービスを受けられるよう、支援者の人材育成や、関係機関との検討会を実施しています。また、思春期世代の方が妊娠・出産の正しい知識をもち、ライフデザインを描けるよう、パンフレットの作成や、県産婦人科医会や県教育委員会などと協力してセミナーの開催をしています。



Q これまでの仕事で印象に残っていることは？

保健所での勤務では、難病のある方やその家族のもとに何度も訪問し、悩みに向き合ってきました。医師や訪問看護師、理学療法士、ケアマネジャーなどの多職種の方たちと話し合いを繰り返し、患者さんやその家族が安心してその人らしい生活が送れるサービスを考え、支援につなげたことが印象に残っています。

福祉健康衛生

薬剤師



一つひとつの仕事を着実にこなしステップアップを図りたい!

医療保健部 業務感染症対策課 **前川さん**

経歴	2016年4月 伊勢保健所 保健衛生室 2019年4月 現所属
ある日のスケジュール	8:30 メールチェック、班内ミーティング 9:30 薬事関係事業者の相談対応 10:00 薬事関係団体宛ての通知文書の作成 12:00 昼食 13:00 医薬品製造業の調査同行 15:30 帰庁、報告書作成 17:00 県内保健所からの相談対応 18:00 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

保健所が行う県内の薬局やドラッグストアの監視を総括し、適切な薬剤の管理が行われているか検証・指導を行っています。また、登録販売者試験関係の事務や毒物劇物・医療機器などの安全対策講習の実施、麻薬・覚せい剤の取り締まり、若年層に向けた大麻等の薬物乱用防止の啓発、献血・骨髄バンクの推進など、業務は多岐に渡ります。



Q 行政薬剤師の魅力は何ですか？

県民の方の健康を、薬事や食品といった幅広い公衆衛生の観点から守ることができ、貢献できることです。衛生全般を見るので知識や技能をたくさん吸収でき、仕事に飽きることがなく、常に自分の得意分野を探すことができます。スキルアップすべき仕事がたくさんあるので、出来ることを増やしながら、みんなから頼られる存在になりたいです。

警察

警察事務



警察を内側から支え、県民の安全・安心な暮らしに役立ちたい!

警察本部 警務課 **若林さん**

経歴	2016年4月 四日市北警察署 会計課 2019年3月 現所属
ある日のスケジュール	8:30 メールチェック、1日の予定確認 9:00 書類等の作成、装備品業者との打合せ 12:00 昼食 13:00 装備品の保管・管理 17:15 退庁



Q 現在、どのような業務を担当していますか？

警察のシンボルである制服、警察手帳、手錠などの装備品を管理する業務を担当しています。装備品は警察活動の各種場面で安全で効率的に使用できるように工夫されていますが、現場の警察職員が使いやすいように日々進化しています。そのため現場から寄せられる要望に耳を傾け、更に使いやすいものとなるよう調査や開発改善コンクールなどの業務を行っています。また、足りない装備品を適切に調達するなど、在庫管理をきめ細かく行い、現場で活躍する警察職員をサポートしています。



Q 仕事で「やりがい」を感じることは何ですか？

制服や装備品の管理は、警察職員が安全で効率的な業務を遂行する上でとても重要なものです。警察職員が職務を遂行するために必要な環境整備の一端を担う仕事に携わることができ、とてもやりがいを感じます。成果が数字であらわれるような仕事ではありませんが、警察活動の根幹を支え、県民の安全・安心な暮らしを守る重要な業務の一つだと思います。

ワーク・ライフ・バランスに関する取組

限られた時間の中で、個人のライフサイクルや人生設計において必要な活動に的確に対応しながら、これまで以上に県民の皆さんにとって価値の高い成果を提供できる「ワーク」と「ライフ」の高度な両立の実現に向けて、「ワーク・ライフ・マネジメント」を推進しています。

ワーク・マネジメント… 時間外勤務や超長時間勤務者を削減するため、業務の削減・見直しを推進し、業務遂行の効率化に取り組む。

ライフ・マネジメント… 年次有給休暇等の取得促進を図り、職場全体で育児参画や介護従事等を応援する風土づくりを推進。

意識・組織風土改革… ワーク・ライフの両面で、充実感を持って自己実現していくための「意識改革」を推進。

地域連携部 市町行政課 竹内さん (入庁8年目)

2012年4月入庁。雇用経済部ものづくり推進課、熊野建設事務所、総務省(出向)で勤務。2019年4月より現所属。2019年6月から約1か月半、育児休業を取得。

仕事と家庭生活・子育てを両立できます！



ON

父親の積極的な育児参画こそが子育て支援！

育児休業中は、ミルクをあげることから食事の準備や上の子の遊び相手など、家事全般でできる事をやっていました。育児は当事者にならないと分からないことがたくさんあり、想像以上に大変です。だからこそ、母親の負担が大きい中、父親が仕事の効率化を図り、育児の時間を確保することは大切なことだと考えています。父親の積極的な育児参画が、一番の子育て支援や少子化対策になると感じたので、まずは、自身がそのような父親になれるよう、これからも努力していきます。

育児休業を経て仕事への意識が変化

普段は行政サービスを提供する側にいますが、子育て支援として、家庭訪問や予防接種、子育て広場など多くの行政サービスが受けられることを、あらためて知りました。県民の一人として現場を知り、体験することで、県職員としての自らの仕事の在り方を改善していくきっかけにしたいと思いました。また、今後、子育てや介護による労働制限や人口減少による働き手の不足といった課題を抱える中で、組織として成果を出していくためには、まずは自らが当事者として、どのような働きができるかを考えることも必要だと感じました。

今回の育児休業の取得で、周囲の環境を理解して助け合える気持ちが持てるようになりました。



OFF

津総合県税事務所 課税室 中瀬さん (入庁12年目)

2008年4月入庁。企業庁、伊賀農林商工環境事務所(現・伊賀農林事務所)、こころの医療センターで勤務。2012年6月から10か月、2015年4月から12か月間、育児休業を取得。2016年4月より現所属。

安心して働ける環境が整っています



ON

上司や同僚の支えが育児休業取得の後押しに

子どもの成長を身近に感じながら、一緒に過ごせる時間を作れるのは今だと思い、育児休業を取得しました。第一子と第二子では異なる職場でしたが、いずれも上司や同僚の理解と支援があったおかげで、後ろめたさもなく取得ができました。県では、部分休業や短時間勤務制度など、家庭と仕事を両立しやすい制度が充実しています。また、先輩方が育児休業を取得し、仕事に復帰している姿を見て、自身の妊娠が分かった時も自然と復職への意識を持てるようになりました。復職後の両立についても心配なく取得できる職場環境に、とても感謝しています。

感謝の気持ちを持って仕事と育児を両立

夫も県職員として勤務しており、お互いの状況を考慮しながら家事や育児を分担しています。育児休業中は子どもの成長を見られることは幸せでしたが、慣れない育児に悪戦苦闘することもたくさんありました。しかし、そんな時間を乗り越えて、より家族の大切さを知ることができたとともに、元気に成長している子どもたちをサポートしてくれる周りの方々に対して感謝の気持ちを持てるようになりました。今後、他の職員が取得される際には、より一層サポートしたいと思っています。



OFF

次世代育成支援に関する「休暇・休業・勤務時間制度」

結婚・妊娠期

- 結婚休暇 7日以内 男女OK
- 妊婦の通勤緩和 1日1時間以内 女性のみ
- 妊娠障害休暇 14日以内 女性のみ
- 保健指導または健康診査 必要に応じて取得可能 女性のみ

出産(産前・産後)期

- 産前産後休暇 産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間)、産後8週間 女性のみ
- 男性の育児参加休暇 妻の「産前産後休暇」の期間内で5日以内 男性のみ

育児期

- 育児休業 子が3歳になるまでの期間 無給 男女OK
- 部分休業 子が小学校就学の始期に達するまでの期間で1日2時間以内 無給 男女OK
- 育児時間 子が1年9月になるまでの期間で1日2回各45分以内 男女OK
- 学校等行事休暇 高校を卒業するまでの子1人につき年1日 男女OK

看護・介護

- 介護休暇 3回以下かつ合計6か月以内の取得が可能 無給 男女OK
- 家族看護休暇 4日以内 男女OK ※ただし、中学校就学前の子が1人の場合は年4日(その子が2人以上の場合は8日)を加えた日数

※いずれも職員からの請求による

- 時間外勤務の免除 3歳に満たない子のある職員 ※ 男女OK
- 深夜勤務・時間外勤務の制限 就学前の子がある職員 ※ 男女OK
- 早出遅出勤務 就学前の子がある職員または学童保育に迎えるに赴く職員 ※ 男女OK
- 育児短時間制度 就学前の子がある職員 ※ 男女OK

- 介護時間 3年以内において1日2時間以内の取得が可能 無給 男女OK

職員研修制度

職員として必要な知識の習得や能力開発のために、さまざまな研修を行っています。

各段階で必要とされる能力を考慮したうえで資質の向上を支援する研修や、現場で使えるより実務的・実践的な知識及び技能等の習得に重点を置いた研修を実施するなど、みなさんをしっかりサポートしていきます。

新規採用職員研修



入庁時研修

6.5日間

公務員倫理、県の服務、県政の基本方針、会計事務の基礎、公文書の作成・管理、マナー、仕事の基礎、電子システム、防災など

福祉施設等 体験研修

4日間

県の福祉施策、ユニバーサルデザイン、県内福祉施設での実習

フォロー アップ研修

2日間

入庁5か月間の振り返り、チームに貢献する仕事の進め方の習得

職員研修体系 (令和元年度実施分)

● 基本研修 **必修研修**

新規採用～ 採用5年目

入庁から5年間は、県職員としての土台を築くため、基本的知識や技能等を段階的に習得する必修研修が充実しています。

主査級昇任時

職場の中核的な役割を担う中堅職員を対象とした研修では、視野を広げ、大きな視点で物事を見ることの重要性を理解し、課題解決にチームの中心となって取り組むための能力を身につけます。

課長補佐級 昇任時

● 管理監督者研修

新任班長等

↓ 新任所属長

↓ 次長級

↓ 部局長

マネジメント層を対象とした研修では、知事が示す「経営方針」を常に踏まえたリーダーシップを発揮できるよう、各段階で必要となるマネジメント力の向上を図ります。

ブラッシュアップ研修

職員に必要な能力を磨き上げるためのブラッシュアップ研修(希望研修)もあります。(研修例:ロジカルライティング研修、説得力向上研修、法制執務講座 など)

さまざまな能力の向上を図る **職員派遣**

職員の政策形成能力等の向上を図るため、さまざまな関係機関へ職員派遣を行っています。

派遣先 (一部抜粋)

- 総務省、経済産業省、農林水産省、衆議院法制局、宮内庁等の中央省庁
- 岩手県、宮城県、広島県等の地方自治体
- (独)国際観光振興機構、全国知事会、中部国際空港株式会社、(独)日本貿易振興機構(JETRO)等の民間企業や各種団体

キャリアデザインの **業務スペシャリストコース** 実現を図る

職員のキャリアデザインの実現や複雑化・高度化する業務の的確な遂行を図るため、特定分野等における専門的な知識や能力、経験を持つ職員を育成しています。

主な コース

- 税務コース
- 防災・減災コース
- 福祉・児童コース
- 商工政策コース
- 会計事務コース 他(全12コース程度)

給与

初任給及びボーナス(期末・勤勉手当)はおおむね右表のとおりです。なお、卒業後の経歴によって、一定の基準により加算されます。

※家族状況、勤務形態などにより、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが支給されます。

職種	学歴	初任給	ボーナス (期末・勤勉手当)	職種	学歴	初任給	ボーナス (期末・勤勉手当)
A試験(行政職)	大学卒	約197,900円	年間 4.5月分	警察官A	大学卒	約217,800円	年間 4.5月分
B試験(警察事務職)	短大卒	約176,800円		警察官B	高校卒	約187,700円	
C試験(一般事務職)	高校卒	約162,000円					

福利厚生・待遇等

●福利厚生(知事部局の例)

健康管理

毎年定期健康診断を行うほか、健康に関する研修を実施しています。また、県庁内には診療所など職員の健康をサポートする施設もあります。なお、新規採用者を対象とした採用時健康診断や健康教育も実施しています。

レクリエーション

職員の健康増進と親睦を兼ねて、野球、サッカー、テニス、卓球、バドミントンや囲碁・将棋など各種大会を職員互助会が主催しています。また、勤務時間後や土日などに活動しているクラブ・サークルもあります。

県庁のクラブ・サークル(一例)

- 弓道部
- 男子バレーボール部
- サッカークラブ
- 女子バレーボール部
- 柔道部
- ボウリング部
- ソフトボール部
- 野球部
- 卓球部
- アスリートクラブ
- ソフトテニス部
- 吉田山囲碁クラブ
- 硬式テニス部
- 将棋同好会
- バドミントン部
- 写真集団P&S



保養施設

地方職員共済組合の宿泊施設(相互利用を含む)が全国各地にあり、職員や共済組合で認定された扶養家族が組合員料金で利用できます。

●勤務時間・休暇等

月曜日～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

完全週休2日制

土・日曜日、祝日、年末年始

※勤務時間及び休日は、配属や職種によって異なることがあります。

年次有給休暇

採用1年目 年間15日(4月採用の場合)

2年目以降 年間20日

その他特別休暇等

夏季休暇、結婚休暇、ボランティア休暇、家族看護休暇、介護休暇、育児休業など

●職員公舎(知事部局の例)

県内各地(津市、志摩市、伊賀市、尾鷲市、熊野市)に世帯用または単身用(独身寮タイプまたはワンルームタイプ)の職員公舎があります。これらの公舎は、採用または勤務地の異動により通勤が困難となる職員が利用できます。

※受験案内の配布時期はP11を確認してください。ホームページでは、この他にもさまざまな疑問にお答えしています。

<http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo>

採用試験に関するよくある質問 Q&A

Q 「行政Ⅱ」の試験区分は、どのような試験ですか？

A 「行政Ⅱ」は、優秀でより多様な人材を採用するために設けている試験区分です。例えば、海外での活動経験、民間企業経験、社会貢献活動経験を有する方など、特定の分野に偏らない幅広い受験者の中から、さまざまな視点・発想で物事を考え自ら行動できる人材を求めています。

★**受験年齢の上限**…採用時32歳(「行政Ⅰ」は29歳)

★**試験種目**…専門試験にかえて、エントリーシート試験及び自己アピール面接を行います。自身が培った能力・実績などをアピールしていただきます。

※「行政Ⅱ」の試験については、すべての試験種目を土曜日・日曜日・祝日に実施する予定です。

Q 「行政Ⅲ」「行政(スポーツ)」の試験区分は、どのような試験ですか？

A 「行政Ⅲ」及び「行政(スポーツ)」は、「三重とこわか国体・三重とこわか大会」において、競技者として活躍が期待でき、国体後も引き続き競技スポーツや地域スポーツなどのスポーツ分野において、県の施策の推進に取り組むことができる人材を採用するため設けている試験区分です。

トップアスリートとして培った知識や経験、競技者の視点を

生かして、県の施策に積極的に取り組むことができる人材を求めています。

★**試験種目**…専門試験にかえて、エントリーシート試験及び自己アピール面接(「行政Ⅲ」のみ)を行います。

※受験資格にスポーツ選手としての実績が必要です。詳細については、必ず試験の受験案内をご覧ください。



Q 「A試験」「B試験」「C試験」はどう違うのですか？

A A試験は大学卒業程度の問題による試験、B試験は短期大学卒業程度の問題による試験、C試験は高校卒業程度の問題による試験となっており、それぞれの試験区分、受験できる年齢は異なりますが、学歴は問いません。

Q 年度によって試験が実施されないこともあるのですか？

A 退職者の状況などによって、年度によっては試験を行わない試験区分もあります。実施の有無、採用予定数については、それぞれの受験案内をご覧ください。

Q 合格すると必ず採用されますか？

A 最終合格後、必要な資格・免許が取得されない場合や、公務員としての適性を欠く行為があった場合など採用されないことがあります。

試験の方法 (実施予定)

※必ず各試験の受験案内で確認してください。

●三重県職員・市町立小中学校職員

試験種目		第1次試験				第2次試験				第3次試験
		教養試験 (択一式) ※1	専門試験 (択一式) 120分	エントリー シート試験 90分	英語 資格加点	論文試験 90分 作文試験 60分	総合人物試験			自己 アピール 面接
試験名	採用試験									
		個別面接	集団討論	適性検査						
三重県職員	A試験	●	● 行政Ⅱ・行政Ⅲ 以外	● 行政Ⅱ・行政Ⅲ のみ	● ※2	● 論文	●	●	●	● 行政Ⅱ・行政Ⅲ のみ
	B試験	●	● 行政(スポーツ) 以外	● 行政(スポーツ) のみ		● 論文	●		●	
	C試験	●	● 技術系のみ			● 作文	●		●	
市町立小中 学校職員	B試験	●	●			● 論文	●		●	
	C試験	●				● 作文	●		●	

※1 教養試験はA、B試験150分、C試験120分

※2 受験者が有する資格のレベルに応じて、10点または5点を加点
対象となる資格は右記のいずれか一つで、証明書類の確認ができるもの
(詳しくは受験案内で確認してください)

●10点対象資格…実用英語技能検定(準1級以上)、TOEIC(730点以上)、TOEFL iBT(79点以上)

●5点対象資格……TOEIC(600点以上)、TOEFL iBT(64点以上)

●警察官

試験名	試験種目 試験区分	第1次試験					第2次試験					
		教養試験 (択一式) A150分 B120分	体力試験 I	専門試験 I	実技試験	資格加点	専門試験 Ⅱ(口述)	論文試験 60分 作文試験 60分	人物試験 (個別面接)	体力試験 Ⅱ	適性 検査	身体 検査
警察官採用試験	男性 女性	●	●			※		● A論文/B作文	●	●	●	●
	語学 (Aのみ)	●	●	● 択一式のみ		※	●	● A論文	●	●	●	●
	武道 (Aのみ)	●	●		●	※		● A論文	●	●	●	●
	情報技術 (Aのみ)	●	●	● 択一式及び 記述式		※		● A論文	●	●	●	●

※受験者が有する特定の資格(武道、情報処理、語学、財務)に応じて、最大5点を加点 (詳しくは受験案内で確認してください)

過去の試験実施状況

(単位:人・倍)

試験名	A試験														B試験		C試験		警察官								小中学校 職員								
	行政Ⅰ	行政Ⅱ	行政Ⅲ	福祉技術	環境化学	農学	林学	水産	総合土木	建築	電気	薬剤師	保健師	管理栄養士	行政(スポーツ)	司書	警察事務	一般事務	農業	総合土木	警察事務	A (1回目)				A (2回目)				B		B	C		
令和元年度	採用予定数(約)	44	7	3	7	6	11	7	3	10	3	-	5	8	-	2	2	8	7	2	4	5	39	4	1	4	1	6	2	1	4	29	4	25	3
	受験者数A	247	68	6	10	17	24	14	7	24	6	-	10	15	-	2	12	58	70	3	13	36	164	56	0	3	2	48	11	0	3	106	48	123	18
	合格者数	101	24	1	5	13	19	8	6	16	5	-	7	11	-	1	5	12	18	3	10	15	137	14	-	1	0	21	7	-	2	97	14	45	7
30年度	最終合格者数B	63	13	1	3	6	11	7	3	12	3	-	4	8	-	1	2	6	9	2	6	8	48	7	-	0	-	8	5	-	2	38	6	27	4
	競争率A/B(倍)	3.9	5.2	6.0	3.3	2.8	2.2	2.0	2.3	2.0	2.0	-	2.5	1.9	-	2.0	6.0	9.7	7.8	1.5	2.2	4.5	3.4	8.0	-	-	-	6.0	2.2	-	1.5	2.8	8.0	4.6	4.5
29年度	最終合格者数	58	14	1	4	6	10	4	2	11	1	1	4	7	1	-	2	8	11	1	3	6	50	8	0	2	0	10	4	-	-	38	11	23	3
	競争率(倍)	5.1	6.9	5.0	4.3	3.8	2.9	1.8	4.5	2.0	5.0	4.0	2.3	2.9	11.0	-	14.0	7.9	6.5	5.0	2.0	5.3	3.7	4.9	-	2.5	-	5.6	3.5	-	-	2.9	4.7	5.6	8.7
29年度	最終合格者数	36	11	2	4	5	13	4	2	10	1	-	3	7	-	-	2	8	11	-	2	6	46	10	-	1	1	12	2	1	-	32	9	33	3
	競争率(倍)	9.0	8.3	5.5	5.8	4.0	2.7	2.5	8.0	3.2	5.0	-	1.7	3.0	-	-	8.5	10.4	6.0	-	1.5	7.5	4.4	4.5	-	4.0	4.0	6.2	9.0	2.0	-	4.1	6.3	5.2	7.7

※警察官試験の語学・武道は募集する言語・種目が年度により異なります。

令和2年度 試験日程

A試験「行政Ⅱ」については、すべての試験種目を土曜日・日曜日・祝日に実施する予定です。

試験名	主な受験資格	受験案内等配布開始日	受付期間	第1次試験日	第2次(第3次)試験日	最終合格発表日
-----	--------	------------	------	--------	-------------	---------

●三重県職員

A試験	行政Ⅱ・行政Ⅲ 薬剤師 以外※	1 平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 2 平成11年4月2日以降に生まれた人で、下記(1)・(2)に掲げるもの	5月15日(金)	5月15日(金) 6月8日(月)	6月28日(日)	7月下旬 8月上旬	8月中旬
	行政Ⅱ	1 昭和63年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 2 平成11年4月2日以降に生まれた人で、下記(1)・(2)に掲げるもの				2次試験 7月下旬 8月上旬	9月上旬
	行政Ⅲ	次の1または2に掲げる人のうち、3に掲げる要件を満たすもの 1 平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 2 平成11年4月2日以降に生まれた人で、下記(1)・(2)に掲げるもの 3 スポーツ分野において、試験実施年度前3年間(ただし、オリンピック等4年に1度開催される国際大会については4年間)に、下記に掲げるいずれかの成績を収めた人 ① 国際大会(オリンピック、世界選手権、アジア大会及びそれらと同等の国際大会)に日本代表として出場した選手 ② 全国大会(国民体育大会、全日本選手権大会、全日本実業団選手権大会及びそれらと同等の全国大会)に出場し、個人種目は3位以上、団体種目は8位以上の成績を収めた選手					
	薬剤師	1 昭和61年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人 2 平成9年4月2日以降に生まれた人で、下記(1)・(2)に掲げるもの				7月下旬 8月上旬	8月中旬

※行政Ⅱ・行政Ⅲ・薬剤師を除いた、全てのA試験の試験区分(行政Ⅰ・福祉技術・環境化学・農学・林学・水産・総合土木・建築・保健師など)が該当します。

●三重県職員・市町立小中学校職員

B試験	平成5年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人 ※「行政(スポーツ)」については、上記のA試験「行政Ⅲ」の3の要件も満たすもの	7月17日(金)	7月21日(火) 8月24日(月)	9月27日(日)	10月下旬	11月中旬
C試験	平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人					

●警察官

警察官A	1回目	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、下記(1)・(2)に掲げるもの	3月13日(金)	3月13日(金) 4月15日(火)	5月10日(日)	6月上旬 7月上旬	7月下旬
	2回目		7月17日(金)	7月21日(火) 8月24日(月)	9月20日(日)	11月上旬 11月中旬	12月上旬
警察官B	昭和60年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人で、警察官Aの学歴要件に該当しないもの	7月17日(金)	7月21日(火) 8月24日(月)	9月20日(日)	11月上旬 11月中旬	12月上旬	

- (1) 学校教育法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業した人及び令和3年3月31日までに大学を卒業する見込みの人
- (2) 三重県人事委員会が(1)に掲げる人と同等の資格があると認める人

※上記は計画であり、試験の実施の有無や日程、受験資格など一部を変更する場合があります。また、募集する試験区分、採用予定数などについては、受験案内配布時期に決定しますので、各受験案内でご確認ください。

※上記試験の他に、獣医師などの選考職種は、欠員の状況などにより不定期に試験を実施します。また、障がい者を対象とした試験も実施します。

主な変更点(予定) 令和2年度試験の

NEW

社会人を対象とした三重県職員等採用候補者試験の実施

就職氷河期世代への支援等のため、おおむね33歳から44歳程度の方を対象とした職歴・学歴不問の採用試験を実施する予定です。

第1次試験は9月を予定しており、試験日程等の概要については、『三重県職員採用案内ホームページ』に令和2年6月頃に掲載する予定です。

また、募集する試験区分、採用予定数などの詳細については、令和2年7月頃から配布予定の受験案内でご確認ください。

NEW

警察官採用候補者試験における受験可能年齢の拡大

警察官採用候補者試験の受験可能年齢を35歳(令和3年4月1日現在)までとします。

受験申込から採用までの基本的な流れ



※採用試験の合格者は、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登録されます。この名簿は、最終合格者発表の日から1年間有効です。
 ※人事委員会は、任命権者(知事、教育委員会、警察本部長等)からの請求に応じて採用候補者を提示します。
 ※A試験の行政Ⅱ・行政Ⅲについては、第3次試験を実施します。

※任命権者は、採用候補者に対し、採用面接などを行い、内定者を決定します。
 ※配属先については、採用前に別途連絡があります。
 ◎採用後は、6か月の条件付採用期間を経て正式採用となります。

任命権者とは？

職員の任命、懲戒等を行う権限がある者のことで、地方公務員法で定められています。三重県職員関係では、知事、教育委員会、警察本部長などがあります。具体的な採用に関する事務は、各任命権者の採用事務担当課が行います。



受験の申込方法

できる
限り

受験申込はインターネットで！

「三重県職員採用案内ホームページ」では、受験申込ができるほか、受験案内もダウンロードできます。また、職種のご案内、過去の試験実施結果、Q&Aのほか、申込状況や合格発表など、最新の情報を掲載しています。



三重県職員採用案内ホームページ

<http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo>

三重県職員採用

検索



「三重県職員採用」
公式Twitter

https://twitter.com/mie_saiyo

フォローをお願いします！



郵送での受験案内・申込書などの請求方法 (請求先：三重県人事委員会事務局)

返信用封筒【切手を貼った角形2号(A4版)の封筒に、宛先・宛名を明記したもの】を同封の上、封筒の表に「〇〇を〇部請求」と朱書きしてご請求ください。
 (例：「三重県職員A試験受験案内・申込書を1部請求」など)

返信用封筒に貼る切手の額

- 受験案内・申込書1部と三重県職員パンフレット1部の場合 …… 210円
- 受験案内・申込書1部と三重県警察官パンフレット1部の場合 … 210円

※2部以上請求の場合は送料が異なりますので「人事委員会事務局」へお問い合わせください。

受験案内・申込書の配布場所

受験案内・申込書・パンフレットを下記の場所で配布しています。

- | | |
|----------------|---------------|
| ① 人事委員会事務局 | ⑧ 南勢志摩地域活性化局 |
| ② 県庁総合案内 | ⑨ 志摩建設事務所 |
| ③ 桑名地域防災総合事務所 | ⑩ 伊賀地域防災総合事務所 |
| ④ 四日市地域防災総合事務所 | ⑪ 紀北地域活性化局 |
| ⑤ 鈴鹿地域防災総合事務所 | ⑫ 紀南地域活性化局 |
| ⑥ 津地域防災総合事務所 | ⑬ 県外 三重県東京事務所 |
| ⑦ 松阪地域防災総合事務所 | ⑭ 県外 三重県関西事務所 |



「警察官採用試験」の申込書については、左記のほか警察本部(津市栄町1丁目100 TEL 059-222-0110【内線2644】)及び県内各警察署、交番、駐在所でも配布します。

三重県人事委員会事務局

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891 三重県勤労者福祉会館4階
 TEL. 059-224-2932 FAX. 059-226-7545

各種検索はこちらのキーワードで

三重県職員採用

